



## 「令和3年度 こどもの低身長についての講演会・交流会」を開催しました！



### 講演会

令和3年8月1日(日)10時～12時に

北会津保健センターで、「令和3年度 こどもの低身長についての講演会・交流会」を開催しました。成長ホルモン分泌不全低身長症の治療を受けている保護者の方1名と、保育士・養護教諭・看護職の支援者の方23名にご参加いただきました。

今年度は会津若松市にあります、やまみこどもクリニックの澁川靖子先生に「低身長の原因や治療、対応について学ぼう～こどもの成長を支え、見守るために～」をテーマにご講演頂きました。成長のパターン、成長に必要な要素、低身長の種類や原因となる疾病などのお話があり、分かりやすい講義は、参加者から大好評でした。



### 交流会

講演会の後は、参加者の

交流会を行いました。澁川先生にも、アドバイザーとして参加頂き、治療中のお子さんを持つ保護者の方から治療の実際をお聞きしたり、支援者の方が日ごろの業務で疑問に思っていることを澁川先生に質問したり、情報交換を行いました。

参加者同士が気軽にお話しながら、それぞれの思いや治療情報を共有できる機会となり、終了後は、「様々な立場からのお話を聞いて参考になった」「先生へ質問できたり、他の方々のご意見を聞いてよかった」と、大好評でした！



#### 参加者の感想

「仕事に活かせるお話が聞けて良かった」

「幅広い視点で見えていくことが大切だと思った」



## 成長曲線を描いてみよう！

成長曲線とは、お子さんの年・月齢ごとに身長や体重を記入し、成長の経過を知ることができるグラフです。チェックポイントは、帯(色つき部分)の範囲からはみだしてはいないか、成長曲線のカーブに沿っているかです。

今までの身長の伸び方を観察することは、医学的な治療が必要かどうかを判断するためにとても大切です。成長曲線は母子手帳に記載されていたり、インターネットでダウンロードすることができます。お子さんの身長や体重を測定したら、記入してグラフにしていきましょう。また、お子さんの成長に不安を感じたら、記入した成長曲線を準備して、医師や保健師にお早めにご相談ください。

